

器具器械（2）医療用照明器
一般医療機器 汎用光源 32037000

GEISTER 光源装置

【警告】

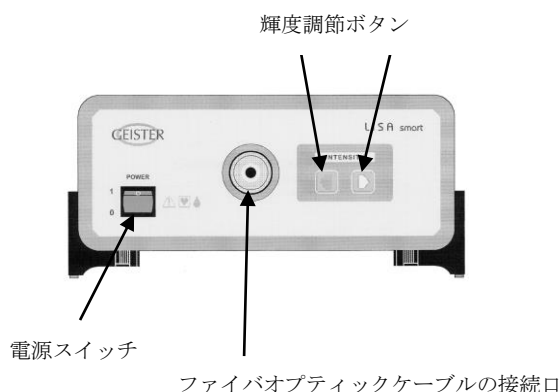
- 1.使用前に、必ずシステムの機能及びツールの破損等を確認すること。
- 2.洗浄時、洗浄液・消毒液が本体にかからないようにすること。
また、可燃性の洗剤を使用した場合、最低 1 時間は空気乾燥すること。
- 3.可燃性のガス付近では使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1)構成品

①キセノン光源装置 ②主電源ケーブル

2)装置前面図



3)電氣的定格

定格電圧	100V
直流・交流の別	交流
周波数	50/60Hz
消費電力	200VA
保護の形式	クラス I
保護の程度	C F 形

・本品は EMC 規格 EN ISO60601-1-2:2002 に適合している。

4)ランプ（キセノンスペシャルランプタイプ X B O 100）

出力	100W
色温度	5800° K まで（昼光スペクトル）
寿命	500 時間（30 分点灯・15 分消灯した場合の平均）

5)重量

6.5Kg

【使用目的又は効果】**

一般手術又は診療に用いる強い光（冷光ということが多い）を発生させる装置をいう。光は直接又は通常、光ファイバケーブルを介して接続された治療用装置（ヘッドライト、顕微鏡、内視鏡等）に送られる。

【使用方法等】**

詳細は付属の取扱説明書を参照すること。

- 1)装置を安定した場所（カート、スタンド等の上）に置く。
- 2)ファイバオプティックケーブルを接続口に差込み、装置前面のライトが使えるようにする。
- 3)電源コードをプラグに差し込む。
- 4)正面の電源スイッチボタン 1（POWER）を押して電源を入れる。ボタンが緑色に点灯後、5～10 秒後にキセノンランプが自動的に点灯し、直ぐに輝度フルの状態になる。

5)輝度を調節する。

【使用上の注意】

〔使用前の注意〕

- 1)必ず構成品に破損等がないことを確認すること。
- 2)必ずシステムを試運転し、動作チェックをすること。
- 3)可燃性のガス付近では使用しないこと。

〔使用中の注意〕

- 1)ライトあるいはファイバの光が目に入らないように注意すること。
- 2)光源装置使用中は、装置背面の換気部は約 15cm のスペースを空けておく必要がある。換気部が妨害されて通気が十分得られないと、キセノンランプがオーバーヒートして、自動的に切れることがある。ライトが切れた場合、電源を切り、しばらく装置を冷やした後、電源を入れること。
- 3)装置に液体が入った場合、すぐに本体の電源を切ること。

【保守・点検に係わる事項】

- 1)装置の背面は開けないこと（感電の危険）。
- 2)ランプ交換時は、主電源ケーブルをコンセントから抜いておくこと。また、交換直前に本装置を使用している場合、ランプが高温になっているので保護手袋をつけて交換すること。
- 3)本体カバー、フロントパネル及び電源ケーブルは柔らかい布を使って洗浄・消毒すること。ガス洗浄や化学薬品を染み込ませた布の使用はしないこと。
- 4)洗浄時、洗浄液・消毒液が本体にかからないようにすること。また、可燃性の洗剤を使用した場合、最低 1 時間は空気乾燥すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：株式会社ユニメディック

住 所：大阪市北区西天満 3-6-28 オクタス西天満ビル
2 階

連 絡 先：06-6316-7330

外国製造業者：Geister Medizintechnik GmbH

国 名：ドイツ

取扱説明書を必ずご参照ください。